

## 1 令和4年度が始まりました

4月より雀宮中学校の校長になりました橋本真己です。昨年度までの2年間、雀宮中学校で副校長として勤務していました。引き続き本年度も、明るく元気な素晴らしい生徒と協力的な職員、明るくきれいな校舎に包まれて、校長として勤務出来ることを大変うれしく思います。雀宮中学校の良き伝統を受け継ぐとともに、更なる発展のために、全教職員一丸となって教育活動に取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## 2 本年度の学校経営方針

本年度、本校の学校経営方針を表すスローガンがあります。

**「来て良かった、行かせて良かったと実感できる学校づくり」**

というものです。生徒たちが「雀宮中学校に来て良かった」と思える学校、保護者の皆様に「ご自分のお子様を雀宮中学校に行かせて良かった」と実感していただける学校。そんな学校づくりを目指していきます。また、重点目標として「夢や希望に向かって挑戦するたくましい生徒の育成」を掲げ、「自分の良さや頑張りを認め、夢を語る生徒 自分に自信と誇りを持てる生徒の育成」に努めてまいります。さらに、「我慢する、あきらめない、くじけない」といった耐性を育む指導にも力を入れていきます。保護者の皆様のご理解、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

## 3 着任式・始業式

昨年度、13名の先生方とお別れしたところですが、今年度、新たに13名の先生方をお迎えすることになりました。また、着任式の後に生徒会が中心となってピンクの手袋を付けて桜の花をイメージし、先生方をお迎えするサプライズ企画を実施しました。着任された先生方は思いがけない生徒からの歓迎に歓声と拍手が沸きおこりました。

始業式では、生徒に二つの話をしました。一つ目は、生徒たちにとって居心地の良い学校にいくために先生方と生徒たちと一緒に取り組んで欲しい3つのキーワード「あいさつ・感動・成長」について話しました。具体的には「生徒も先生もあいさつを交わしあう学校にしよう」「生徒も先生も感動に満ちた学校にしよう」「生徒も先生も成長し続ける学校にしよう」を合言葉に取り組んで欲しいと伝えました。二つ目は、「出会いを大切にしよう」という話をしました。新しい友達との出会い、先生との出会い。たった一度しかない中学校生活を充実したものにして欲しいと伝えました。



## 4 入学式

4月11日、入学式を本校体育館で挙行いたしました。真新しい制服に身を包んだ193名の新入生は、さすがに緊張しているように見えたが、担任の先生に呼名された時には全員がしっかりと返事ができ、式に臨む態度も立派でした。

校長式辞では、本校の「めざす生徒像」である「思いやりのある生徒」「主体的に学ぶ生徒」「心身を鍛える生徒」の3つについて話しました。誰に対しても思いやりの心を持ち、何事に対しても主体的に学び、自分の心と体を鍛えながら、夢や希望に向かって失敗を恐れずに挑戦し続ける、そんな充実した3年間を過ごしてほしいと願っています。



本校ホームページも  
ぜひご覧ください。

## 5 対面式

4月12日、校庭で対面式を行いました。2、3年生は入学式に参加することができませんでしたので、ようやく全生徒が集まることになりました。全生徒が集まったの対面式は実に3年ぶりとなりました。歓迎の言葉、新入生代表あいさつに続いて、生徒会役員から各クラスに花鉢の贈呈が行われました。生徒会役員の皆さん企画・運営ありがとうございました。

